

政務活動費項目別支出一覽表

会派名： 精華未来

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	精華未来		代表者	岡本 篤	経理 責任者	奥野弘佳
支出年度	2年度	整理番号 (項目別)		1		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費					
支出年月日	令和 3年 2月 10日					
支出金額	116,600円					
支出先	西本印刷株式会社					
支出内容	'精華未来だより'印刷および新聞折込					
備 考	成果品 添付 (印刷・折込: 10,000枚)					
領収書等貼付欄						
別紙						

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

領収書は、重ねないのでのり付けしてください。

領収書が貼りきれない場合は、別紙にのり付けしてください。

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

別紙

支出年度	2 年度	整理番号	1
領収書等貼付欄			

領 収 書

令和 平成 3 年 2 月 10 日

精華 未来 様

領収金額	百万	千	円
7	1	1	6600



但し

上記の金額領収いたしました。

西本印刷株式会社

代表取締役 西本 晴彦
〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
TEL.0774-72-0064・FAX.0774-72-1064

請求書

令和 3 年 2 月 1 日

精華 未来

様

下記のとおりご請求申し上げます

請求書番号	品名	数量	単価	金額
-	テラソ B4 4'x4'	10,000		760000-
-	2/5入	"	3	30000-
-				
-				

〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
TEL.0774-72-0064・FAX.0774-72-1064

西本印刷株式会社	消費税	10600
代表取締役 西本 晴彦	合計	7116600-

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないでのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。



精華未来だより

《精華未来》

発行責任者

岡本 篤

三原 和久・森元 茂

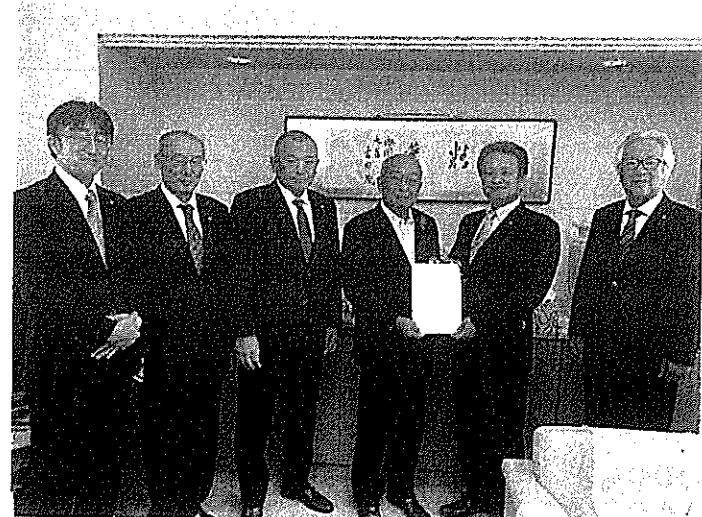
塩井 幹雄・奥野 弘佳

令和3年度 予算編成・施策に 関する要望書を提出！

[抜粋]

コロナ感染対策について

- 感染症の再拡大時にあっても学びを保障するために、少人数学級により児童・生徒間の十分な距離を保つことができるよう教員の確保をおこなうこと。
- コロナ禍での経済停滞を持ち越さないためにも、力強い令和3年度予算の編成を行うこと。
- 引き続き、感染状況や経済状況の推移を見ながら、地域経済の担い手である中小企業・小規模事業者の経営の支援を切れ目なく迅速に実行すること。



くらしについて

- JR片町線の複線化と、近鉄けいはんな線の学研奈良登美ヶ丘駅から新祝園駅への延伸実現に向け関係機関と連携して取り組みを進めること。
- 「せいか365」を活用し、住民参画・協働による健康増進をさらに推進すること。
- 健康総合拠点施設整備は、利用者の立場に立って取り組むこと。
- 食品ロスの削減などによる、ごみ減量策をはじめSDGsを推進すること。
- 農業振興施策として農道・用水路整備、圃場整備のハ

- ド事業などの基盤整備に取り組むこと。
- 学研柏田地区（京阪下柏地区）の整備促進を図ること。
- 都市計画の見直しによる、さらなる企業誘致を推進し、雇用促進につなげること。
- 京奈和自動車道の4車線化に取り組むこと。
- 府道生駒精華線のバイパス道路の早期整備に取り組むこと。

教育について

- 精華町の特色を生かした英語教育の充実を図ること。
- コミュニティ拠点となり得る図書館整備に取り組むこと。

防犯・防災について

- 消防団の加入促進、自主防災会設置、またその活動を支援すること。
- 防犯カメラの設置など安心・安全を推進すること。

令和2年 要望活動

[抜粋]

【国に対して】

- ◇ 京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸について
京阪奈新線の学研奈良登美ヶ丘駅から新祝園駅までの延伸は、けいはんな学研都市の中心部へのアクセスを大きく向上させるだけでなく、沿線地域のさらなる発展と沿線住民の利便性向上が期待される。

◇ 京奈和自動車道の早期整備について

新名神高速道路とのアクセスの連携強化を図るために、京奈和自動車道（京奈道路）田辺北ICから木津IC間の4車線化の、早期全線整備を図る。

【府に対して】

- ◇ 府道生駒精華線のバイパス道路の早期整備について
府道生駒精華線は幅員が狭く、災害時は迂回路がなく、集落が孤立する可能性がある。バイパス道路となる学研精華・西木津地区と高山地区を接続する道路整備を早期に進めてもらいたい。

◇ 府道八幡・木津線における信号機設置について

府道八幡・木津線と近鉄柏田駅東側区域を結ぶ、町道僧坊・前川線の交差点は今後車、歩行者の往来が増加することが見込まれ、車の事故防止や通勤・通学者の安全確保のため、より一層の交通安全対策が必要になってくる。

精華未来から提案した 決議・意見書

◎町内消費のさらなる拡大を求める決議（6月19日）

町内業者の経営支援と町民の雇用を守るために町内の消費の拡大を図る。



◎新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策を求める意見書（5月7日）

大規模な補正予算、医療体制の充実、個人、企業に対しての十分な補償の実施



◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（9月30日）

財政運営のための地方税、地方交付税の確保、万全な地方税減収補填措置、学研都市の建設が停滞するこないような財政措置を行う。



◎新型コロナウイルス感染症対策を求める意見書（7月16日）

テレワーク促進、デジタル社会の推進、学費負担軽減、奨学金の拡充、持続化給付金の給付要件の緩和、増額。



◎不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書（12月21日）

一人一人に最適に実施できよう所得制限の撤廃、診療回数の制限の緩和、助成制度の拡充また相談、カウンセリングなどの相談体制の充実。

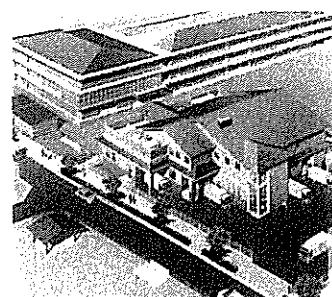


町・市・国へ要望を重ね、実現しました

①防災食育センター（中学校給食）

防衛省のまちづくり支援事業補助金を活用して、精華中学校の敷地の一部に、防災食育センターを建設します。

計画では、令和5年の2学期から中学校給食の提供開始を目指しています。



イメージ図

れる活動拠点整備を計画しています。

平時にはこれまでと同様に健康増進や住民の皆さんの交流のためのスポーツ活動拠点として活用します。

③学校トイレの洋式化

「精華未来」で国へ要望に行った際、学校のトイレ洋式化が国交省の交付金（国土強靭化）を活用できることがわかり「町へ提言」。令和8年度までにトイレの洋式化率70%以上を目指し実施します。

④局地的大雨や

集中豪雨に対応するための排水対策

令和2年度から祝園西一丁目の排水対策を令和3年3月31日の完成に向け進めています。

②打越台災害受援施設（スポーツ施設）

打越台環境センター跡地と打越台グラウンドを一体的に活用し、大規模災害が発生した際に応援要員を受け入れます。



岡本 篤
会派代表



三原和久
議長



森元 茂
副議長



塩井 幹雄
議員



奥野 弘佳
議員

ごあいさつ
平素は「精華未来」の活動にご理解、ご協力、ご支援、ご指導を賜り、心から厚く御礼申し上げます。本年度も令和3年度の予算や施策に反映されるよう町・府・国に要望活動を行いました。現実のものとなってきていることがありますので、報告いたします。

今後も、よりよいまちを目指し、全力で努力してまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願っています。